

# 標準 製品仕様

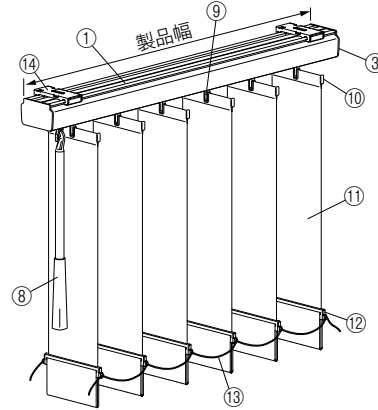
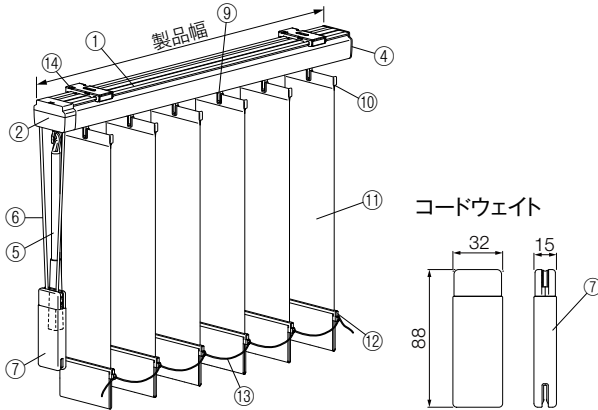
## ■ 構造と部品

(単位: mm)

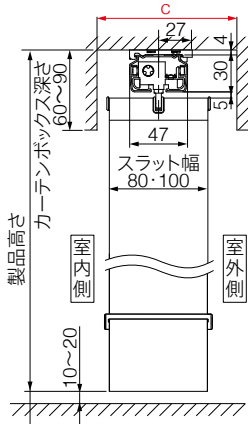
コード操作

ボタン操作 [片ボタン・両ボタン]

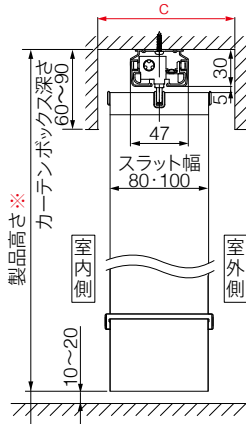
(図は片ボタンの場合)



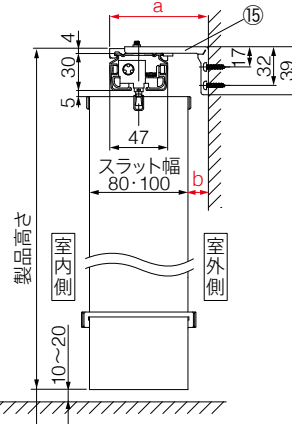
側面図 [天井付け(ブラケット付け)]



[天井付け(直付け)]



[正面付け(ブラケット付け)]



※天井付け(直付け)の場合、製品高さはブラケット厚の4mm分短くなります。

寸法	スラット幅	80mm	100mm
a		81	94
b		17	21
c		110以上	130以上

部品名	コード操作	ボタン操作	材質
① ハンガーレール	●	●	アルミ押し出し形材
② 操作部	●	●	樹脂成形品
③ エンド部(ボタン操作)	●	●	樹脂成形品
④ エンド部(コード操作)	●	●	樹脂成形品
⑤ チルトボール	●	●	アルミ押し出し形材・樹脂成形品
⑥ ドライブコード	●	●	化学繊維
⑦ コードウェイト	●	●	樹脂成形品他
⑧ バトン	●	●	アルミ押し出し形材・樹脂成形品
⑨ ランナー	●	●	樹脂成形品
⑩ スラットハンガー	●	●	樹脂成形品
⑪ スラット	●	●	種類によって組成が異なります。
⑫ バランスウェイト	●	●	樹脂成形品・鋼板プレス成形品
⑬ ボトムコード	●	●	樹脂成形品・化学繊維
⑭ 取付けブラケット	●	●	ステンレス鋼板プレス成形品・樹脂成形品
⑮ 正面付け補助金具	●	●	ステンレス・鋼板プレス成形品

## 標準 製品仕様

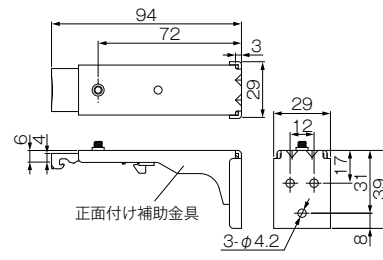
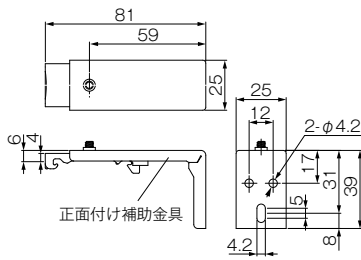
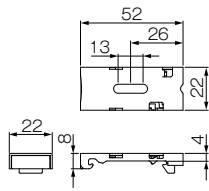
### ■ 取付けブラケット

(単位: mm)

天井付け用

正面付け用(スラット幅80mm用)

正面付け用(スラット幅100mm用)



付属個数

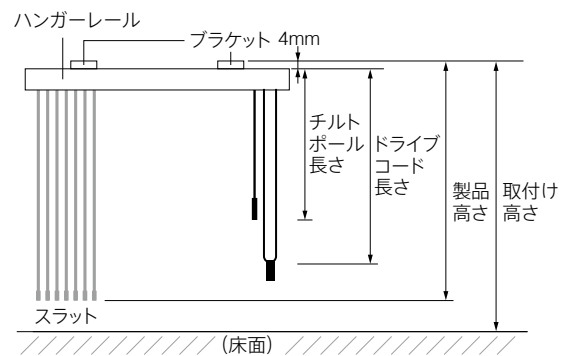
製品幅	ブラケット個数
300~1000	2個
1005~2000	3個
2005~3000	4個
3005~4000	5個

### ■ ドライブコード・チルトポールの長さ

(単位: mm)

#### ■ コード操作

取付け高さ	チルトポールの長さ	ドライブコードの長さ
400~600	300	300
610~800	300	500
810~1400	300	600
1410~1600	300	800
1610~1800	400	1000
1810~2000	600	1200
2010~2200	800	1400
2210~2400	1000	1600
2410~2600	1200	1800
2610~2800	1400	2000
2810~3000	1600	2200
3010~3200	1800	2400
3210~3400	2000	2600
3410~3600	2200	2800
3610~3800	2400	3000
3810~4000	2600	3200



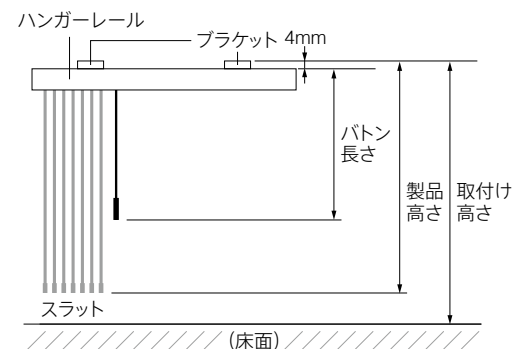
※製品取付け高さを10mm単位でご指定ください。ご指定がない場合は、製品高さを取付け高さとして製作いたします。  
 ※チルトポールの長さは、上記寸法の中から指定することもできます。  
 ※ドライブコードの長さは、10mm単位で指定することもできます。

### ■ バトンの長さ

(単位: mm)

#### ■ バトン操作

取付け高さ	バトンの長さ
400~1600	300
1610~1800	400
1810~2000	600
2010~2200	800
2210~2400	1000
2410~2600	1200
2610~2800	1400
2810~3000	1600



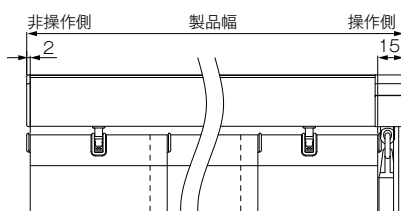
※製品取付け高さを10mm単位でご指定ください。ご指定がない場合は、製品高さを取付け高さとして製作いたします。  
 ※バトンの長さは、上記寸法の中から指定することもできます。

### ■ 製品幅とスラット端部寸法

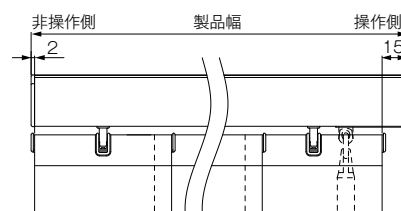
※イラストはすべて右操作の場合

(単位: mm)

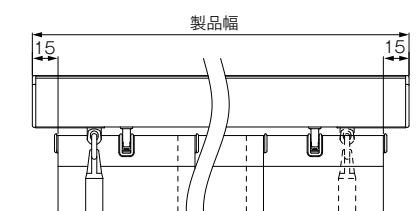
#### ■ コード操作



#### ■ バトン操作(片バトン)



#### ■ バトン操作(両バトン)



※片バトンは、右操作の場合、全閉時にバトンはスラットの裏にかくれます。左操作の場合、全閉時はバトンがスラット上に重なります。

※両バトンは、全閉時に右側のバトンはスラットの裏にかくれます。左側のバトンはスラット上に重なります。

## 部品色

部品色（ハンガーレール、チルトポール、ボタン、ドライブコード、コードウェイトの色）は2色から選べます。  
 ※ご指定がない場合はオフホワイトとなります。



オフホワイト [No.13]



ダークブラウン [No.667]

## 納まり

### コード操作

		操作位置:左	操作位置:右
片開き	右納まり		
	左納まり		
両開き	両納まり		

### ボタン操作

#### 片ボタン

スラットは、ボタンと反対側にたたみ込まれます。

		操作位置:左	操作位置:右
片開き	[右納まり]		

#### 両ボタン

左右どちらへもスラットをたたみ込めます。よく使う側を操作位置として指定してください。

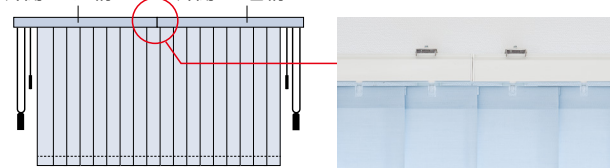
		操作位置:左	操作位置:右
片開き		 製品構造上、たたみ込んだ際、右から1番目と2番目のスラット間にすき間が生じます。	 製品構造上、たたみ込んだ際、左から1番目と2番目のスラット間にすき間が生じます。

### 2連取付仕様

片開きの製品を2台並べて両開きのように取付ける場合におすすめです。  
 製品接続部のスラットを重ねて、光漏れを防ぎます。  
 総ワイド8000mmまで製作可能。  
 左右の製品は別々に操作できるので、  
 使用シーンに合わせたフレキシブルな使い方ができます。

※コード操作（片開き）のみの製作。

操作位置:左 片開き・左納まり      操作位置:右 片開き・右納まり

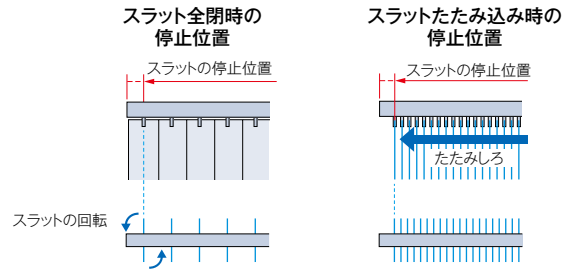


製品接続部分のスラットが重なり、光漏れを防ぎます。  
 (重なり寸法:約10mm)

## 納まり

製品（スラット）をたたみ込んだ時のスラットの停止位置について  
製品の構造上、スラットをたたみ込んだ時、  
スラットは製品端部までたたみ込まれません。

※製品の構造上、全閉時やたたみ込んだ時のスラットは、  
右記位置で停止します。ただし、スラットの停止位置は、  
スラット幅、操作方法、納まりなどによって異なります。



## たたみしろ寸法

(単位: mm)

製品幅などにより、たたみしろ寸法が異なります。  
また、下記のたたみしろ寸法は計算値のため、実際の寸法と誤差が生じる場合があります。目安としてご使用ください。  
※窓枠の内側にたたみしろを残さない場合の製品幅の算出方法は仕様 16ページをご覧ください。

## コード操作

### 片開き

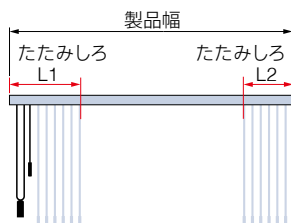


L1: 操作側のたたみしろ  
L2: 非操作側のたたみしろ

たたみしろ寸法目安

スラット幅		製品幅													
		300	600	900	1200	1500	1800	2100	2400	2700	3000	3300	3600	3900	4000
80mm	操作側とたたみ込み側が同一の場合 (L1)	125	155	190	225	260	295	330	365	395	430	465	500	535	545
	操作側とたたみ込み側が異なる場合 (L2)	100	135	170	200	235	270	305	340	375	410	440	475	510	520
100mm	操作側とたたみ込み側が同一の場合 (L1)	125	150	180	205	230	260	285	310	340	365	390	420	445	455
	操作側とたたみ込み側が異なる場合 (L2)	100	130	155	180	210	235	260	290	315	340	370	395	420	430

### 両開き (両納まり)



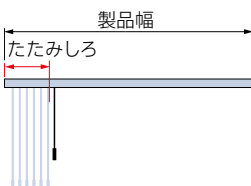
L1: 操作側のたたみしろ  
L2: 非操作側のたたみしろ

たたみしろ寸法目安

スラット幅		製品幅													
		500	600	900	1200	1500	1800	2100	2400	2700	3000	3300	3600	3900	4000
80mm	操作側 (L1)	120	125	140	160	175	190	210	225	245	260	280	295	310	320
	非操作側 (L2)	95	100	120	135	150	170	185	205	220	240	255	270	290	295
100mm	操作側 (L1)	120	125	140	155	165	180	195	205	220	235	245	260	275	275
	非操作側 (L2)	100	105	115	130	145	155	170	185	195	210	225	235	250	255

## バトン操作

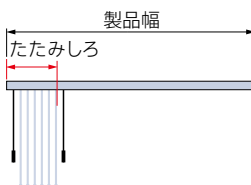
### 片バトン (片開き)



たたみしろ寸法目安

スラット幅		製品幅													
		300	600	900	1200	1500	1800	2100	2400	2700	3000	3300	3600	3900	4000
80mm		100	130	165	200	235	270	305	340	370	405	440	475	510	520
100mm		100	130	155	180	210	235	260	290	315	340	370	395	420	430

### 両バトン (片開き)

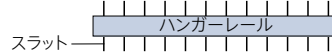


たたみしろ寸法目安

スラット幅		製品幅													
		300	600	900	1200	1500	1800	2100	2400	2700	3000	3300	3600	3900	4000
80mm		135	170	205	240	270	305	340	375	410	445	480	510	545	560
100mm		150	175	200	230	255	280	310	335	360	390	415	440	470	475

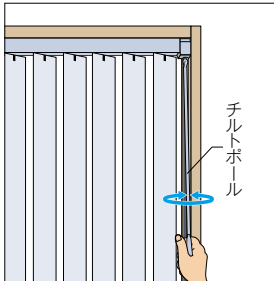
## 操作方法

製品の開閉は、スラットをハンガーレールに対して直角にしてから操作してください。



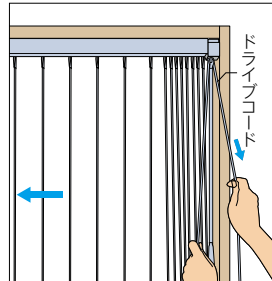
### ■ コード操作 「スラットの角度調整」はチルトポールで、「製品の開閉」はドライブコードで行います。

#### スラットの角度調整



チルトポールを回転させてスラットの角度を調整します。

#### 製品の開閉

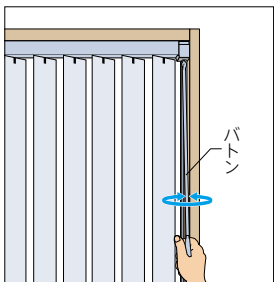


ドライブコードをゆっくりと下に引き、開閉を行います。

※ドライブコードを早く引くとスラットが勢いよく移動し、スラットがバラつき、たたみ込みがきれいになりませんのでゆっくりと操作してください。

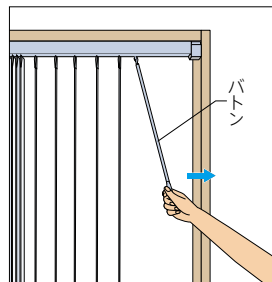
### ■ バトン操作 「スラットの角度調整」・「製品の開閉」をバトンで行います。

#### スラットの角度調整



バトンを回転させてスラットの角度を調整します。

#### 製品の開閉



バトンを開方向 (または閉方向) へ引くことで開閉を行います。

※バトンを早く引くとスラットが勢いよく移動し、スラットがバラつき、たたみ込みがきれいになりませんのでゆっくりと操作してください。

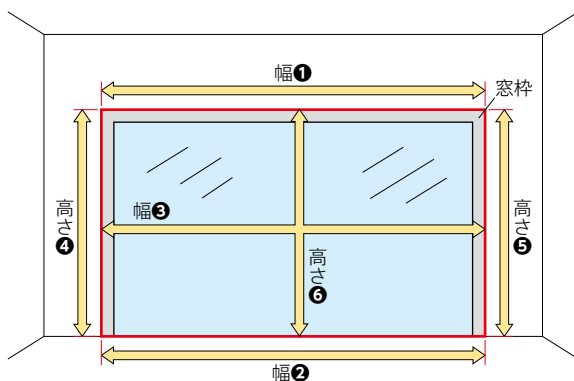
## サイズの測り方

下図の取付け方に合わせて「製品幅」・「製品高さ」・「取付け高さ」をご指定ください。

※製品幅は5mm単位、製品高さは10mm単位での製作になります。

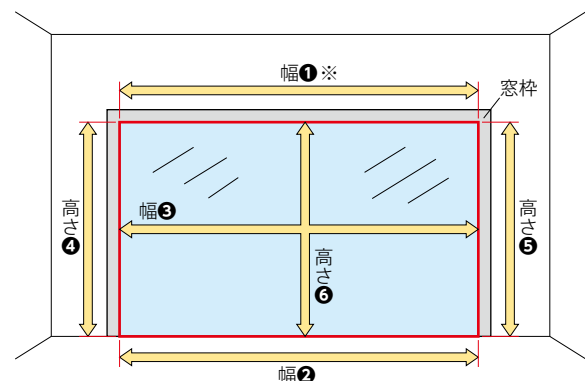
### [サイズの測り方]

#### ■ 窓枠を覆う場合



#### ■ 窓枠内に取り付ける場合

※幅①: 製品本体の取付け面

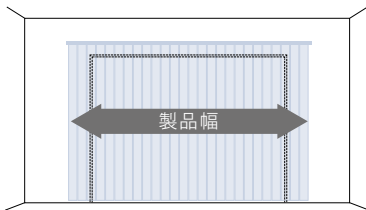


## サイズの測り方

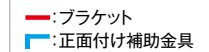
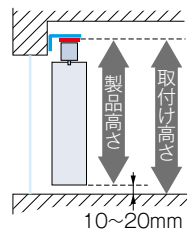
<b>製品幅</b>	窓枠を覆う場合	<p>窓枠の上部(幅①)、下部(幅②)、中央部(幅③)の3カ所の外側を測定し、最も大きい寸法以上を製品幅としてご指定ください。</p> <p>※窓枠の内側にたたみしろを残したくない場合は、「窓枠の内側にたたみしろを残さない場合の製品幅の算出方法(P.16~)」をご覧ください。</p>
	窓枠内に取付ける場合	<p>窓枠の上部(幅①)、下部(幅②)、中央部(幅③)の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10mm以上※引いて製品幅をご指定ください。</p> <p>※製品の製作寸法幅が5mm単位であっても、窓枠からの引き寸法は5mmではありません。</p> <p>※スラットやコード類が干渉しないよう、幅は窓枠の内側寸法から10mm以上引いてください。</p>
<b>製品高さ</b>	窓枠を覆う場合	<p>窓枠の左部(高さ④)、右部(高さ⑤)、中央部(高さ⑥)の3カ所の外側を測定し、下記の【取付け方】に合わせて製品高さをご指定ください。</p> <p>スラットの下部位置は床面より10~20mm短くしてください。</p>
	窓枠内に取付ける場合	<p>窓枠の左部(高さ④)、右部(高さ⑤)、中央部(高さ⑥)の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10~20mm短くしてください。</p>
<p>※床面にカーペットを敷く場合は毛足の長さも考慮して、製品高さをさらに短くしてください。</p> <p>※製品高さにブラケットの厚み(4mm)は含まれます。</p>		
<b>取付け高さ</b>	<p>製品取付け高さを10mm単位でご指定ください。取付け高さによって、バトン・操作コードの長さが決まります。</p> <p>取付け高さによるバトン・操作コードの長さは各製品仕様ページをご覧ください。</p> <p>※ご指定がない場合は、製品高さを取付け高さとして製作いたします。</p> <p>※腰高窓の場合は、必ず取付け高さをご指定ください。ご指定がない場合は、操作コード・バトンが短くなることがあります。</p>	

### ■ 窓枠を覆う場合

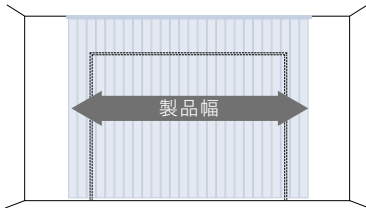
#### 壁面に正面付け



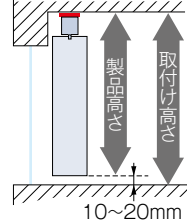
#### 正面付け(ブラケット付け)



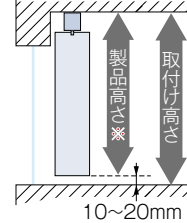
#### 天井への取付け



#### 天井付け(ブラケット付け)

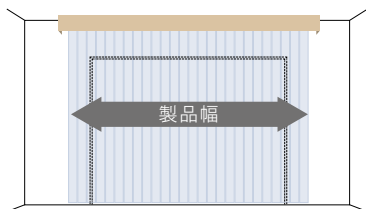


#### 天井付け(直付け)※

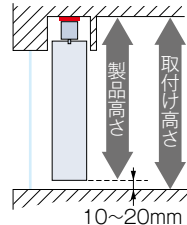


※天井付け(直付け)の場合、製品高さはブラケット厚の4mm分短くなります。

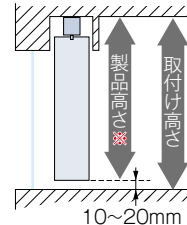
#### カーテンボックス内への取付け



#### 天井付け(ブラケット付け)



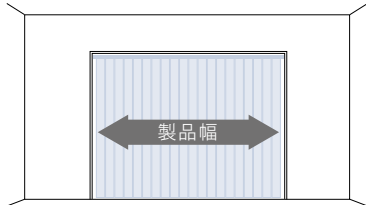
#### 天井付け(直付け)※



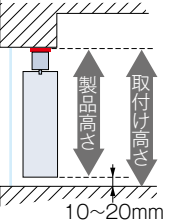
※天井付け(直付け)の場合、製品高さはブラケット厚の4mm分短くなります。

### ■ 窓枠の内側に取付ける場合

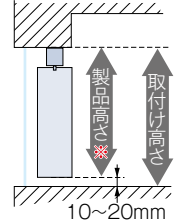
#### 窓枠内に天井付け



#### 天井付け(ブラケット付け)



#### 天井付け(直付け)※



※天井付け(直付け)の場合、製品高さはブラケット厚の4mm分短くなります。

## サイズの測り方

### ■ 窓枠の内側にたたみしろを残さない場合の製品幅寸法の算出方法

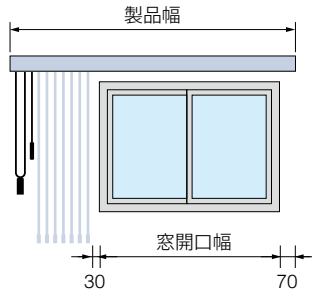
(単位:mm)

下記は計算操作のため、実際の寸法と誤差が生じる場合があります。目安としてご使用ください。

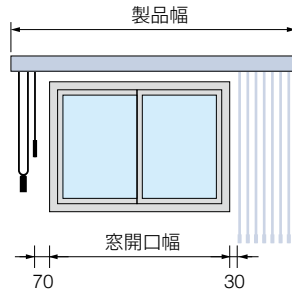
#### ■ コード操作

##### 片開き

操作側とたたみ込み側が**同一**の場合



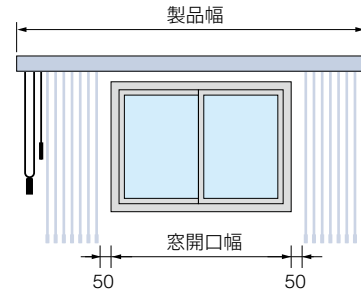
操作側とたたみ込み側が**異なる**場合



製品幅の計算式

スラット幅	操作側とたたみ込み側が <b>同一</b> の場合	操作側とたたみ込み側が <b>異なる</b> 場合
80mm	窓開口幅×1.13+213	窓開口幅×1.13+187
100mm	窓開口幅×1.10+219	窓開口幅×1.10+193

##### 両開き(両納まり)

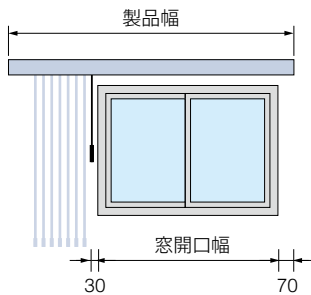


製品幅の計算式

スラット幅	両開き(両納まり)
80mm	窓開口幅×1.13+289
100mm	窓開口幅×1.10+304

#### ■ バトン操作

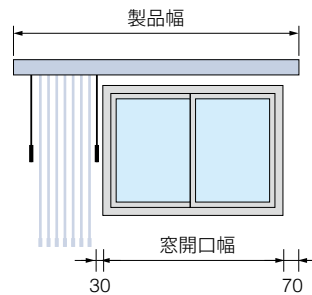
##### 片バトン(片開き)



製品幅の計算式

スラット幅	片バトン
80mm	窓開口幅×1.13+185
100mm	窓開口幅×1.10+192

##### 両バトン(片開き)

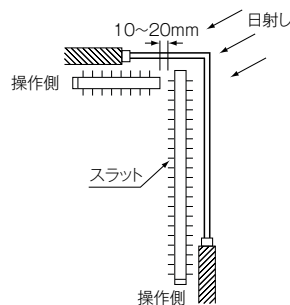


製品幅の計算式

スラット幅	両バトン
80mm	窓開口幅×1.13+227
100mm	窓開口幅×1.10+244

#### コーナーに取付ける場合の製品幅の採寸方法

コーナーの場合は、日射しの入る側を長く採寸してください。



# 取付け方法

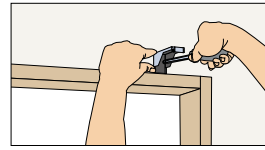
## ■ 製品の取付け

### 1. ブラケットの取付け

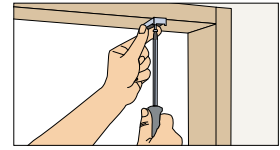
ハンガーレールが水平になるよう注意しながらレールの端から60~80mm内側に取付けブラケットをビスで固定してください。

※取付けブラケットが3個以上の場合は、両端の取付けブラケット間を均等にした位置に取付けてください。

正面付け用

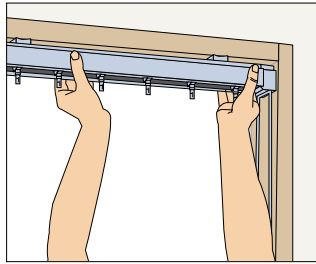


天井付け用

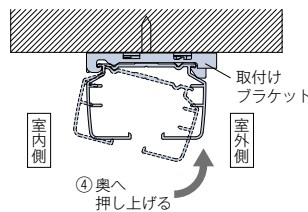
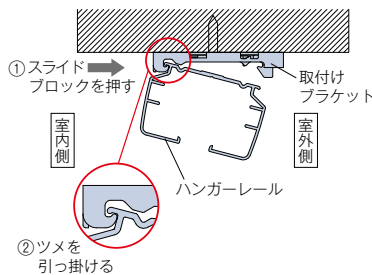


### 2. ハンガーレールの取付け

#### 正面付け(ブラケット付け)・天井付け(ブラケット付け)

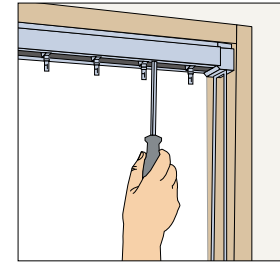


- ①取付けブラケットのスライドブロックを指で押し込んでください。
- ②ハンガーレールを両手で持ち、取付けブラケットの手前のツメにハンガーレールを引っ掛けてください。
- ③ハンガーレールを取付けブラケットに取付けた状態で左右のバランスを見て位置を決めてください。
- ④ハンガーレールを矢印の方向にもっていき、「カチッ」と音がするまで押し上げてください。
- ⑤すべての取付けブラケットに確実に固定されていることを確認してください。



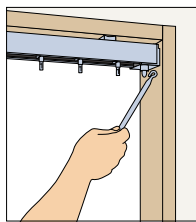
\*図は天井付け(ブラケット付け)

#### 天井付け(直付け)



- ①ハンガーレールにはあらかじめビス止め用の穴があいていますので、施工の際はその穴を利用し、ビスで固定してください。
- ②ハンガーレールが確実に固定されていることを確認してください。

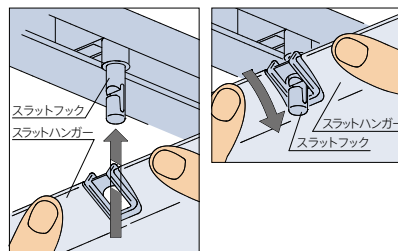
### 3. バトン(チルトポール)の取付け



図はバトン操作の場合。

操作部についているフックにバトン(チルトポール)のフックを引っ掛けてください。

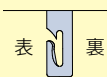
### 4. スラットの取付け



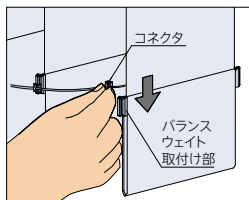
- ①スラットフックの表裏を確認し、スラットハンガーを下からフックに通します。
- ②スラットハンガーをフックに引っ掛けます。

**注意**

スラットフックには表裏があります。スラットの取付けを行う前に、チルトポール(バトン)を操作して図の向きに合わせてください。



### 5. ボトムコードの取付け



- ①スラットの向きを揃えてからボトムコードの取付けを行ってください。
- ②ボトムコードに付いているコネクタをバランスウェイトの取付け部の上から下に掛けてください。